

「切除可能膵癌に対する術前補助化学療法の短期治療効果についての検討」に関する研究

1. 研究の対象

2020年6月1日から2022年4月30日の間に当院で手術にて切除が可能と診断された膵癌に対して手術を施行した患者さん。

2. 研究目的・方法

近年、手術により切除が可能な膵癌に対して手術前に補助的な化学療法を行うことで長期的な予後が改善されるといった報告があり、様々な施設で行われています。当院でも2020年以降、この治療を行うことが適切であると思われる患者さんに施行しています。まだ症例数は少ないですが、通常型膵癌に対する術前化学療法の短期的治療効果を評価し、今後の治療に活かすことができるか検討します。

研究期間は病院長承認日から2023年12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報録上に記載された手術関連情報、術前採血検査結果、術前画像検査結果、術後無再発生存期間、術後生存期間、手術情報、生存・再発情報、性別、年齢など

血液学的検査:白血球, ヘモグロビン, ヘマトクリット, 血小板, プロトロンビン時間, 活性化部分トロンボプラスチン, リンパ球比, 単球比

血液生化学検査:総タンパク, アルブミン, 総ビリルビン, 直接ビリルビン, アルカリフォスファターゼ, AST, ALT, LDH, クレアチニンフォスフォキナーゼ, コリンエステラーゼ, γ GTP, 総コレステロール, 中性脂肪, 尿素窒素, クレアチニン, ナトリウム, カリウム, クロール, アミラーゼ, ヘモグロビン A1c, CEA, CA19-9

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 磐田市立総合病院 消化器外科 木内亮太

住所：磐田市大久保 512-3 電話番号：0538-38-5000（代表）